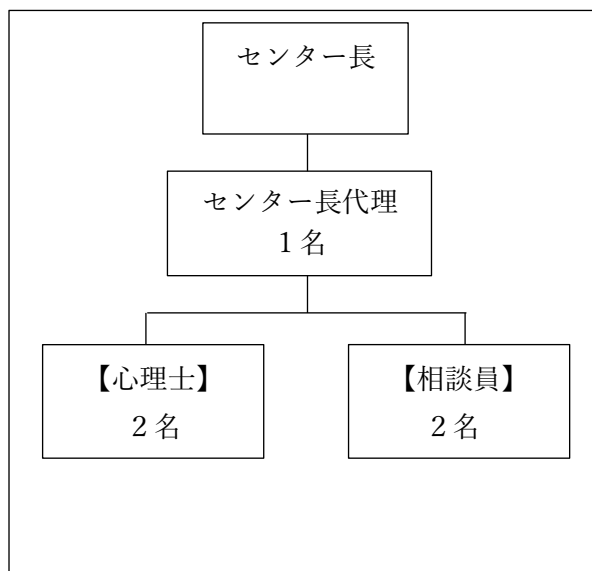


# 児童家庭支援センター はるか こどもの相談センター

## 1. 事業運営について

はるか こどもの相談センター組織図



### 相談受付

- ・ 電話相談：月～金曜日 9:00～18:00
- ・ 来所相談：月～金曜日 9:00～18:00(最終受付 17:00)  
土曜日：9:00～18:00(最終受付 17:00)  
完全予約制にて面接・イベント開催
- ・ 休業日：日曜・祝日

## 2. 令和2年度スローガン

『 和（チームワーク）・輪（連携）・笑（笑顔） 』



和…多岐にわたる業務を遂行していく上でチームワークは必要不可欠。

輪…様々な業務を円滑に行うためにはチームワークに併せ各機関との良好な関係を築き連携していくことが何より大切。

笑…チームワーク、連携を取る事で利用者、支援者全てが笑顔に！を目標に。

### 3. 事業目標

- (1) 目標相談件数 4,400 件～（事業費収入：¥6,615,000）
  - ・ 訪問 1 件につき 2 件としてカウント
  - ・ 2 号指導委託 1 件につき月満額支給で 107,000 円

### 4. 目標達成への取り組み

- (1) 児童家庭支援センターの強みを生かす
  - ・ 困難ケースには高度な専門性により対応
  - ・ 長期にわたる切れ目ない支援が可能
  - ・ 家庭の状況に応じた柔軟な対応が可能
- (2) 広報活動の拡充
  - ・ イベント等に積極的に参加し PR 活動を行う
  - ・ 地域のニーズを探り効果的な支援へと繋げる⇒当センターの特色にしていく
- (3) 心理系業務の高機能化
  - ・ 発達に強い心理士に併せ、カウンセリングを専門とする心理士の配置
  - ・ 中高生への積極的な心理面接の実施
  - ・ 保護者へのストレスケアスキルの提供（心理援助）
  - ・ スクールカウンセラーとの連携
  - ・ 学校などからの相談に応じたコンサルテーションの提供
- (4) 職員のスキルの向上
  - ・ 多様な研修への参加や視察を行っていく
  - ・ ペアレントトレーニングプログラムのトレーナー養成講習受講（5 月予定）
- (5) 他機関との連携・協働
  - ・ 各会議・研修会への参加
  - ・ 同行業務（家庭訪問・各機関訪問）
  - ・ 常日頃から細かな情報交換・共有を行う
- (6) 他児童家庭支援センターとの連携・協働
  - ・ こども家庭支援センター“ぼけっと”（共楽養育園）とはるかこどもの相談センターとの協働  
（連携内容）
    - ・ 3 ヶ月に 1 度のペースで合同研修・合同プレイセラピーを実施
    - ・ 東部地域を 1 つの単位として 2 つの施設が里親支援活動や地域支援活動
    - ・ ペアレントトレーニングプログラムのトレーナー養成講習受講（再掲）

## 5. 今年度の事業内容

### ◎ 地域交流事業

- ① おかあさんのためのリラックス&ストレッチ教室～ヨガ～
- ② はるちゃん広場（茶話会）
- ③ おおちゃん先生のおはなし会・しもちゃん先生のおはなし会
- ④ 巡回相談
- ⑤ オレンジリボン啓発活動
- ⑥ 里親家庭の支援

### ◎ 岩国市からの委託事業

- ① 1歳6か月児健康診査
- ② 3歳児健康診査
- ③ 5歳発達相談健診
- ④ こころの健康相談
- ⑤ ショートステイ・トワイライトステイ事業窓口・受入れ
- ⑥ 地域子育て支援拠点事業連携型

### ◎ 児童相談所との連携

- ① 児童相談所において、施設入所までは要しないが要保護性のある児童、施設を退所後間もない児童等、継続的な指導措置が必要であると判断された児童及びその家庭について、指導措置を受託して指導していく。（2号指導委託）
- ② レスパイトケアの委託に応じる。及び里親の支援相談
- ③ 援助方針会議への参加
- ④ 心理検査等の依頼に応じる。

### ◎ その他（市からの委託に向けての協働）…実施に向けて協議中

- ① 幼稚園・保育園巡回指導・相談
- ② 市主催の育児相談
- ③ 発達検査